

各 位

上場会社名	株式会社 南陽
代表者	代表取締役社長 武内 英一郎
(コード番号)	7417)
問合せ先責任者	取締役管理本部長兼経営企画室長 篠崎 学
(TEL)	092-472-7331)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年10月20日に公表した業績予想及び平成29年11月17日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	2,100	2,200	1,400	219.86
今回修正予想(B)	36,000	2,300	2,450	1,580	248.12
増減額(B-A)	1,000	200	250	180	
増減率(%)	2.9	9.5	11.4	12.9	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	31,836	1,919	2,038	1,337	209.98

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,100	1,230	830	130.34
今回修正予想(B)	27,500	1,400	950	149.19
増減額(B-A)	400	170	120	
増減率(%)	1.5	13.8	14.5	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	23,459	998	697	109.61

修正の理由

通期の業績(連結・個別)につきましては、電子部品・半導体やロボットに関わる企業の生産活動が高水準で推移する中、設備機械並びに生産部品・消耗部品の販売が好調に推移したこと等により、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績につきましては、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年11月17日発表)	—	15.00	—	43.00	58.00
今回修正予想	—	—	—	51.00	66.00
当期実績	—	15.00	—		
前期実績 (平成29年3月期)	—	15.00	—	38.00	53.00

平成30年3月期	期末配当金	(前回予想)の内訳	普通配当	40円00銭	記念配当	3円00銭
平成30年3月期	期末配当金	(今回修正予想)の内訳	普通配当	48円00銭	記念配当	3円00銭

修正の理由

当社は経営の合理化、効率化を推進し、収益力の向上、財務体質の強化をはかるとともに、安定配当を維持しながら連結純利益の状況に応じて配当額の向上に取り組むため、配当性向については連結純利益の25%程度を維持し、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

この度の業績予想修正に伴い、期末の配当予想について修正させていただきます。

以 上